

「わしゃ元気」システム構成

ケアコントローラ



[ケアコントローラ]

「わしゃ元気」システムのホーム側の端末制御装置、センサーで感知したライブ信号を常時記録し定められた時間になるとセンターサーバーを呼び出しデータ送信を行う。通信コントローラは公衆回線に接続される。電話回線はアナログ、デジタル、ISDN ADSL,DSL,CATV あるいは IP 電話回線の種類を問わない。

センサー



リモコン



[センサー]

赤外線モーションセンサー。人の動きを検知して信号を発信する。わしゃ元気システムでは、この不定期に発信される信号の有効・無効を判断しセンターサーバーと交信し状況レポートを作成する。

[リモコン]

無線モジュールを組み込んだ装置。「ヘルプ」を求めるときに離れた場所からも連絡できる。

安心サーバー

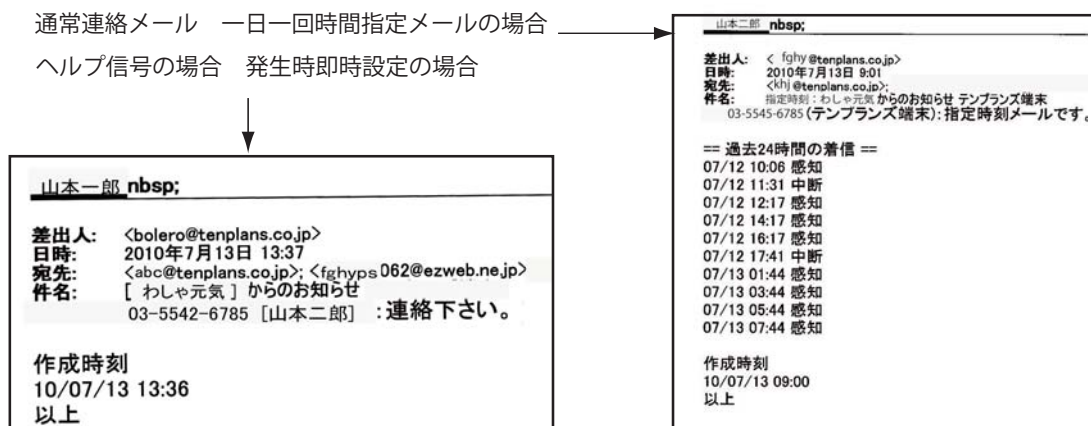


[安心サーバー]

通信コントローラからの情報を収集する装置。定められた時間に登録されているケアマン（連絡先）へ「わしゃ元気」のショートメッセージをメールで配信する。ヘルプ要請を受信した場合は登録された連絡先へ音声応答を用いて自動発呼する。連絡先へ電話がつながるまで発呼は繰り返される。

[サーバーからの状況レポート]

モニター先の状況は、登録されたパソコンまたは携帯電話のメールアドレス宛て定期的にレポートされてくる。レポート内容はライブ信号の受信状況と、外出、ヘルプ要請の前日の履歴である。連絡先は国内外を問わない。海外在中、海外出張中でも全ての情報を得ることが出来る。もし 24 時間経過してもライブ信号が受信されていない場合は、「たいへんだ！」メールを連絡先へ送信する。



ヘルプ要請

ヘルプボタンが押された場合は、このメッセージをただちに伝える必要があるため、登録されている携帯電話または固定電話宛てに音声で発信される。メッセージ受信者の確認応答が得られるまで、この発信操作は繰り返される。連絡先は3ヶ所まで登録できる。